

届け 世界の果てまでも

令和2年 4月17日

No. 2

文責 校長 飯久保一男

☆この通信は、学校の再開以降は、各家庭に配付させていただきますが、臨時休業中は、ホームページ上での公開とさせていただきます。

臨時休業を延長します…

私たち小笠原小全教職員は、4月1日より、令和2年度の新体制でスタートしています。4月6日（月）からの新年度の活動や学習がスムーズに始められるように、そして、子どもたちとの出会いが素晴らしいものとなるように、職員会議をはじめとする様々な話し合いや打ち合わせを重ねました。

4月3日（金）には、6年生が入学式などの準備のために登校してくれ、教職員と一緒に汗を流しました。その後、教職員は、入学式はもちろん、新任式や始業式のリハーサルも行い、準備万端で6日（月）を待ちました。

5日（日）に市の教育委員会より、6日（月）から17日（金）までの臨時休業の指示を受けました。

6日（月）からは、教科書や配付文書、学習の課題などを保護者の皆さんに受け渡す日を設定して来ていただきました。1～3年生で大人が面倒見ることのできない子どもたちを受け入れてきています。これは、現在も続いています。

そして、15日（水）には、市内の校長が集められ、5月6日までの臨時休業の延長の指示を受けました。知事からの要請を受け、山梨県教育委員会よりの指示が県内市町村教育委員会にあり、南アルプス市教育委員会も臨時休業の延長を決めました。ついに、昨日（16日）は、緊急事態宣言が全国へ拡大されました。

子どもたちが安全に学校に来て、安心して過ごせるときが来るまで、学校の休業はやむをえません。何よりも、子どもたちの命・安全・健康を優先したいと考えます。

今後の予定を簡単に紹介しておきます。詳しくは、メール・ホームページをご覧ください。



新1年生の入学を待つ体育館

日（曜）	1年生	2～6年生
5月7日（木）	お休み	始業式など（給食なし）
8日（金）	お休み	半日授業（給食なし）
9日（土）		
10日（日）	入学式	
11日（月）	入学式の代休	半日授業（給食なし）
12日（火）	半日授業（給食なし）	半日授業（給食開始）
13日（水）	半日授業（給食なし）	半日授業
14日（木）	半日授業（給食なし）	通常授業
15日（金）	半日授業（給食なし）	通常授業
18日（月）～	通常授業（給食開始）	通常授業

※さらに予定は変更になる場合があります。

4月6日から学校を再開する予定でしたので、4月3日の夜に、本校PTAの新旧執行部会を行いました。やや肌寒い夜でしたが、換気のため窓を開け、なるべく広い空間のすーすーする図書室で、一人一人の間隔を空けて、「蜜な関係」をつくらないように配慮して行いました。

令和元年度の宮野PTA会長さんのご挨拶の中に

今、保護者はとても「不安」になっている。これが、やがて「不満」に変わっていく。そして、最後には「怒り」に変わる可能性がある。

という内容の話がありました。

■■ 学校が再開されていない現段階の状況です ■■

その1 今年度から赴任した新任職員をまだ全校の子どもたちに紹介していません。

…この紙面 No. 1 にて顔写真入りの紹介をしています。見ていただけたでしょうか。

その2 学級担任などの発表はメールで配信しました。

…同じくこの紙面 No. 1 に一覧表にして紹介しています。

その3 学級担任は、クラスの保護者の皆さんと出会ってはいます。

…教科書などを配付するために、保護者の皆さんに来ていただきました。ありがとうございました。

その4 まだ担任の顔がよくわからないという子どもも多くいますし、担任も受け持ちの子どもと顔を合わせていません。

…来週、担任との顔合わせと子どもたちの状況の確認をするための機会を設けます。担任と子どもを会わせたいので、できれば保護者と子どもでお越しいただきたいと思います。また、文書等を回収し、学習課題等を配付もします。詳しくは、メール・ホームページをご覧ください。担任は子どもたちと会うのを楽しみに待っています。※家庭訪問をすることも考えましたが、顔を知らない担任が、子どもだけである家庭に訪問をする場合も考えられ、難しい面があると考え、この形をとることとしました。ご理解とご協力をお願いします。

上記のような状況が続いたまま、4月も半分を過ぎました。前述の宮野PTA会長さんの話のように、教職員の中でも、不安が重なり、不満も生まれつつあるように思います。

きっと、保護者の皆さんの心の中にも、何かしらの平常ではない感情を抱えながら、過ごしておいでなのではないかと推察します。しかし、何をおいても、**子どもたちの命・安全・健康が第一**です。私は、よからぬ感情が湧いてきそうになるときは、子どもたちのことを考え、今は我慢のときだと自分を戒めています。保護者の皆さんにおかれましても、見通しのもてない現状、臨時休業が延長に次ぐ延長という現状に、不安や不満、または怒りなどの感情があるかと存じますが、子どもたちのため、また、ご家族の皆さんのためと考えていただきたいと思います。

**9年前の東日本大震災を乗り越えてきた日本人、6年前の大雪を乗り越えてきた山梨県人なら、
コロナウィルスなどには絶対に負けないと信じています。**

そして、子どもたちをはじめ、保護者の皆さん、ご家族の皆さんには、感染防止の対策を十分にさせていただけるようお願いいたします。

緊急事態宣言を受け、さらに注意をはらっていただけるよう重ねてお願いします。

